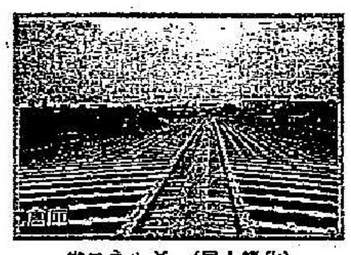
環境エネルギー提案

環境意識が高まる中、化石燃料が高くなりつつあります。省エネ・新エネによる、CO_2の削減は避けて通れない課題となった現在、豊富な経験を生かし環境分野での幅広い提案をさせて頂きます。また事業者様ならびに地域社会のお役に立てるよう貢献致します。


省エネルギー(屋上緑化)

もったいない！

あなたの思いを形にする会社

昭和工業株式会社

〒350-0824 埼玉県川越市石原町2-58-16

TEL 049-224-6149　FAX 049-224-6664

URL hhttp://www.swkg.co.jp　mail info@swkg.co.jp

(担当：環境住設部 川永・大野まで)

新エネルギー(太陽光発電)

大地の恵み！ ココヤシは、環境の浄化に驚異的効果を与えてくれます。

屋上・ユニット全・さんたん。 屋上緑化植生基盤材 — コイヤーマン。

アオコが消える、アオコの発生を抑える。 アオコ除去(水質浄化) — クリアップ。

「油」に対する優れた吸着力。 油吸着除去 — ココバイオ。

詳しくは http://www.cocowork.com/

株式会社ユー・イー・エス

カタログ請求コーナー

カタログが必要な方は、下記請求券に必要事項をかい書でご記入のうえお送り下さい。新聞をコピーしてからFAXして下さい。

請求先　〒103-8548 東京都中央区日本橋小網町14-1 FAX 03(5644)7397　締切 2006年6月2日(金)

日刊工業新聞社業務局　管理部カタログ請求係　　締切日以降は直接広告主にご請求ください。

※太線の枠内だけご記入下さい。

カタログ請求券

カタログご希望の番号に○をつけて下さい。

01.昭和工業

02.ダイワボウ

03.ヒューネット

04.ユー・イー・エス

日刊工業(屋上・壁面緑化技術)

キリトリ線

所在地　〒

会社名　業種

所属部署　役職　全従業員数

ご芳名　資本金　円

E-mail

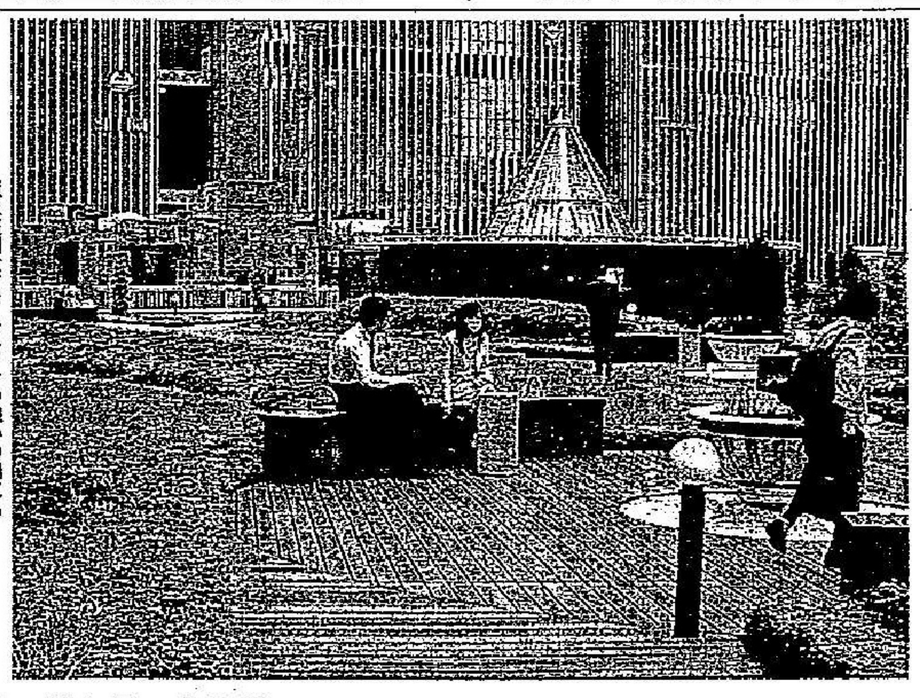
電話　(　)

FAX　(　)

企画コード　年 月 日 番　2006052606

■当資料請求でカタログをご希望いただきました方の登録情報（会社名、ご芳名など太線枠内にご記入いただいたもの）は、当該広告主に提供いたします。それ以降、登録情報は広告主各社の責任で管理されます。

■カタログ・資料等は当該広告主から直接送付されます。


屋上庭園はビジネスマンの憩いの場にも

ヒートアイランド対策に威力

屋上・壁面緑化技術

都心部の気温が郊外に比べて高くなる「ヒートアイランド現象」が深刻化している。国はヒートアイランド対策大綱をまとめ、対策の一つとして屋上緑化を含む「地表面被覆の改善」を推進している。また、特定の建築物については敷地の一部の緑化が義務づけられている。屋上や壁面の緑化は水分を保持し、植物の蒸散効果による気温の上昇抑制ばかりでなく、植物の作用で二酸化炭素（CO_2）を吸収し、酸素を放出することにより空気を浄化、地球温暖化対策などの役割を果たす。大都市部では、緑化可能なまとまった空間は建物の屋上や壁面などに限られる。大都市域を抱える自治体では緑化を義務化したり、自主的な緑化に対して助成措置を講じるなど、都市環境改善の有効な手段として屋上緑化を推進している。

都市環境の改善に有効

温暖化対策へ助成措置も

熱帯夜の年間日数が関東南部で著しく増加している。東京、横浜における最近10年間の平均値（1996－2005年）はそれぞれ29・9日と21・2日で、30年前の10年間の平均値、東京15・3日、横浜8・8日に比べ2倍以上に増えている。都市の中心部の気温が郊外に比べて高くなる「ヒートアイランド現象」が進行している。ヒートアイランド現象による温暖化は、空調使用の増大を招き、その排熱でヒートアイランド現象がさらに進行してしまう。このように、都市中心部はエネルギーの使用増大と熱汚染の悪循環に陥っている。

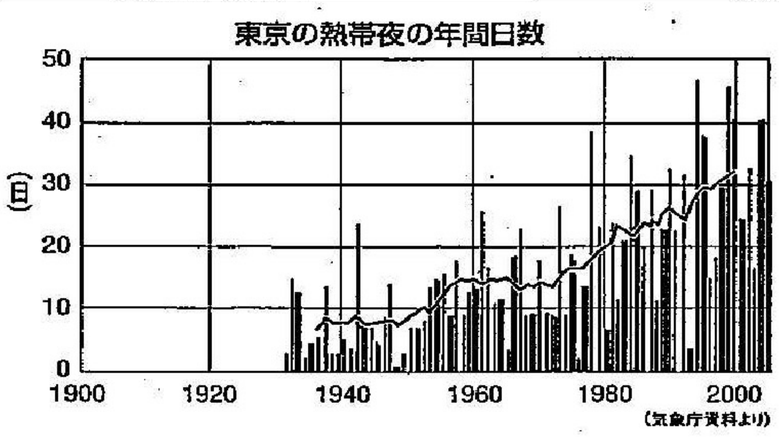
ヒートアイランド現象の原因は、市街化の進行などにより、緑地や水面、湿地などが減少、アスファルト舗装やコンクリート建築物が増大し、熱を吸収・蓄熱し、熱の反射を低下させていることにある。また、オフィスや工場、自動車などからの人工排熱が増大していることが挙げられる。

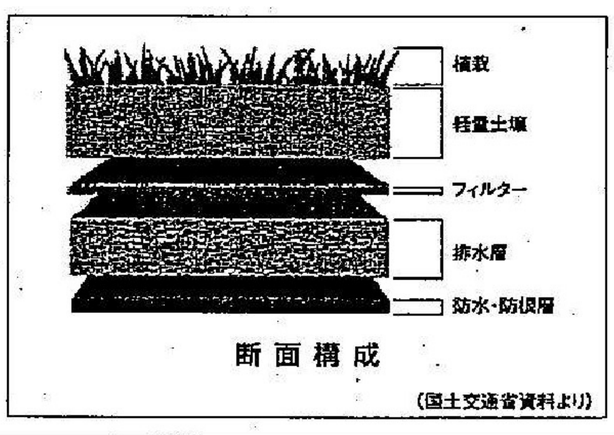
ヒートアイランド現象は都市の温度を上昇させるだけでなく、都心が低圧になり周囲から都心に風が吹き込む「都市風」により、汚染空気が濃縮されたり、集中豪雨など異常気象を引き起こしたりする。

東京都では2015年までに、熱帯夜の発生を年間20日程度に減少させることを目標に、さまざまな対策を打ち出している。01年4月からは、一定規模以上に建築物の新築・増設時には屋上緑化を義務付けている。

屋上緑化は屋上面に防水・防根処理を施し、軽量土壌などを載せ、芝や多肉植物のセダム類、樹木や草木を植えるもの。緑化していない屋上面は真夏には直射日光で温度が60度Cにも達するが、緑化していれば大幅に温度の上昇を抑えることができる。階下の部屋も屋上面からの輻射熱を抑えることで温度上昇が防げる。

樹木の蒸散作用などによって周囲の気温を下げることのほか、断熱効果が高く、省エネや騒音を低減し、建物の膨張・収縮による劣化を防ぐ。さらに、ビルに潤いを与え、訪れる人の憩いのスペースとしても活用でき、生物の生息を可能とするビオトープ(生物生息空間)とすることで、地域の生態系の維持・回復に貢献するなど、さまざまな効用が期待されている。





断面構成
(国土交通省資料より)

有力企業紹介 順不同

ユー・イー・エス

上田敷物工場は、豚・ヤーマン」は土を使わない屋上緑化基盤材。軽量でタイル形状なので扱いやすく、屋上への運搬も容易で並べるだけの簡単施工。

傾斜面や壁面、仮設緑化など幅広く対応でき、天然素材なので緑の植生がよく、不要になれば自然に還る。

自然土の屋上使用は重量や衛生面、飛散・流出などの問題が発生するが、「コイヤーマン」はこれらの問題を解決。屋上のみならず壁面・傾斜面にも対応する。

商品は独自のプランテーションで高品質・低価格・安定供給を実現、将来の需要増にも対応できる。

竹・麻・椰子など天然床材タイルを長年にわたり製作。他社の追従を許さない充実した製品群はオンリーワン的「ウエダシキモノ」ブランドとして高い評価を得ている。

ユー・イー・エスの天然ココヤシ100%製「コイ

ダイワボウ

ダイワボウの立体網状体タングレットは耐圧縮性、柔軟性に優れ、屋上緑化基盤の排水材として最適な商品だ。

材質はポリプロピレン100%のため、軽くて酸やアルカリ、微生物による影響も受けにくい。ポリプロピレンはオレフィン系素材なので、焼却処分の際、有害物質の発生もほとんどなく、リサイクルも可能。また、約30度Cの寒冷条件でも硬くならないなど、変化の少ない素材である。

構造は立体の網状になっており、それぞれの樹脂はバインダーではなく熱接着しているので、弾力性に富み耐衝撃性に優れている。

以上の特性から、タングレットは排水性・空隙率の高いフレキシブルな特殊形状マットとして、グラウンドの暗渠排水材など幅広い需要分野に生かされている。

昭和工業

昭和工業は、二酸化炭素を日本全体で6%減らすための国民プロジェクト「チーム・マイナス6%」に参加している。太陽光発電や屋上緑化など、環境保全の設備事業に積極的に取り組む。

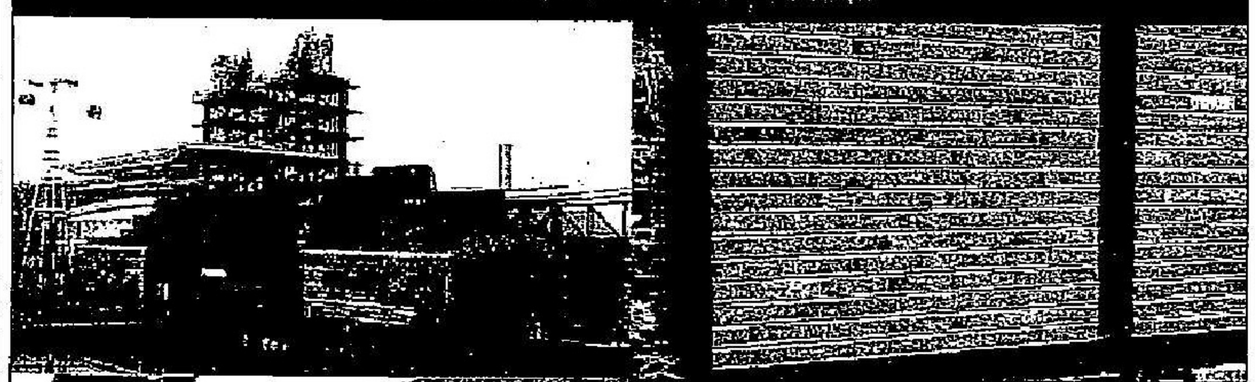
その一環として、05年11月に埼玉県の中小企業とNPO法人で発足した「屋上緑化建設協同組合」にも発足時から参加。このほど、組合で約1600平方㍍の大規模な屋上緑化を受注した。今後もグループで共同受注し、緑化事業を拡大していく。

さらに、4年前から試験的に緑化している自社の屋上は、メキシコセダムやブラックベリーなどさまざまな植物が生育し、従業員の憩いの場になっている。夏にはスイカの実がなる予定。同社とカラスの"知恵比べ"は今年も繰り広げられることになりそうだ。

HUNET
HUNET 60th

NEXT STAGE

地球環境にやさしい壁面緑化



バイオラング(世界最大規模の壁面緑化展示)

愛・地球博に協賛(愛知万博 開催期間2005年3月25日～9月25日)にて「バイオラング」に参加。壁面緑化技術が高く評価され、呼吸する緑の壁「バイオラング」は地球環境問題の観点からも大きく注目されました。地球温暖化が問題となっている昨今、コンクリートに囲まれた都市に残された「壁面」を緑で覆うことで、環境の改善や環境負荷の軽減を図ります。

GIF-T(植栽断熱発泡タイル)

外壁タイルに直接緑化を施した全く新しいコンセプトの外壁材。従来の壁面緑化に比べ、耐久性・施工性・経済性・安全性・デザイン性・メンテナンス性など様々な面で優れた特性を備えています。地球温暖化が問題となっている昨今、コンクリートに囲まれた都市に残された「壁面」を緑で覆うことで、環境の改善や環境負荷の軽減を図ります。

JASDAQ上場
株式会社ヒューネット
〒104-0028　東京都中央区八重洲2-8-1日東紡ビル　TEL:03-5204-3161　http://www.hunet.com

daiwabo

環境緑化をはじめ、幅広い産業分野へ――。

タングレット®

立体網状体

タングレットは、ポリプロピレンを主体に熱成型加工した立体構造の網状体です。
金網や不織布等と熱接着をしたタイプも揃え、
耐圧縮性、柔軟性に優れた空隙率の高いフレキシブルな特殊形状マットです。
環境緑化事業をはじめ、幅広い産業分野に生かされています。

タングレットの施工後の例

ダイワボウ
ダイワボウプログレス株式会社
産業資材事業部
TEL.06-6281-2413 FAX.06-6281-2535
http://www.daiwabo.co.jp/